

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	長谷川 稔	平成25年6月－
准教授	清原 隆宏	平成10年10月－(平成19年11月－現職)平成26年3月
助教	高橋 秀典	平成14年10月－平成25年6月
助教	徳力 篤	平成19年12月－
助教	井戸 英樹	平成16年8月－平成17年9月、平成20年10月－
助教	高嶋 渉	平成17年4月－平成18年7月、平成23年4月－
助教	飯野 志郎	平成18年10月－平成18年12月、平成24年4月－

2. 研究概要

● 研究概要

2013年6月に長谷川教授が就任して以来、以下の新しいプロジェクトを開始している。

1) 皮膚疾患における表皮発現蛋白Aの役割に関する研究

表皮に発現する蛋白Aの欠損マウスを作成して、その表現型の解析を進めている。恒常状態で表現型に明らかな異常がみられない場合でも、疾患モデルを誘導した場合に蛋白Aの役割が明らかになる可能性がある。乾癬、アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎、皮膚腫瘍、紫外線皮膚障害、創傷治癒、虚血再還流など様々な疾患モデルを蛋白Aの欠損マウスに誘導し、野生型マウスと症状の比較を行う。症状に差がみられる場合には、その機序に関して、in vivoとin vitroで免疫学的な解析を進めて行く。

2) 全身性強皮症におけるケモカインAをターゲットとした治療

いまだ治療法が確立されない難病である全身性強皮症の新規治療の開発を目的としている。あるケモカインAに対する中和抗体の効果をマウスで検証している。ブレオマイシンの連日皮内注射、皮膚硬化型慢性GVHD、成長因子皮下注射モデルという3種類の強皮症モデルを野生型マウスに誘導し、その際に上記の抗体を投与した群と対照群を比較する。皮膚硬化に改善がみられる場合は、その機序に関して、免疫学的手法を用いて詳しく解析する。マウスだけでなく、ヒトのケモカインAに対する抗体も用意しており、マウスモデルの結果次第では、実際の患者さんへの臨床試験へ発展させたい。

● キーワード

強皮症, 乾癬, アトピー性皮膚炎, ケモカイン, 動物モデル

● 業績年の進捗状況

前年度までは研究の環境が十分に整っていなかったため、まずは環境整備やマウスの搬入と飼育、技術補佐員への基礎的な実験手技の指導などを行ってきた。そして、蛋白Aの欠損マウスを用いた予備実験の結果からはすでに興味深い知見が得られているが、内容を発表することは現時点ではできない。また、ケモカインAに対する抗体の強皮症モデルにおける治療効果についても現時点では公表できない。ほぼ予定どおりに研究は進んでいる。

● 特色等

オリジナルに作成した遺伝子欠損マウスや中和抗体を用いて、動物モデルにおける蛋白の役割や中和抗体の効果を検証している。これらの結果は、実際の臨床に結びつくものと考えられ、非常に重要と考えられる。

● **本学の理念との関係**

上述の研究内容はもちろん世界的水準の研究であり、独創的な医学研究である。また、当教室で専門とする炎症性皮膚疾患、腫瘍、強皮症などの医療の発展に役立つものであり、本学の理念に合致する。

3. 研究実績

区 分		編 数		インパクトファクター (うち原著のみ)	
		2008～2013年分	2013年分	2008～2013年分	2013年分
和文原著論文		88	8	-----	-----
英文 論文	ファーストオーサー	28	6	62.798 (62.798)	16.834 (16.834)
	コレスポ ンデ ィング オーサー	4	4	9.860 (9.860)	9.860 (9.860)
	その他	10	5	37.352 (37.352)	30.760 (30.760)
	合計	38	11	100.150 (100.150)	47.594 (47.594)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：論文等

a. 原著論文 (審査有)

(1233088)

T.Kiyohara, Takahiro Sawai, H.Ido, M.Kumakiri: Toxic epidermal necrolysis with some features of acute generalized exanthematous pustulosis. *Acta Dermato-Venereologica.*, 93 (2) , 212-214, 2013.03, #3.487

1333001

+D.Le Huu, +T.Matsushita, +G.Jin, +Y.Hamaguchi, M.Hasegawa, +K.Takehara, +M.Fujimoto: FTY720 ameliorates murine Scl-cGVHD by promoting expansion of splenic regulatory cells and inhibiting immune cell infiltration into skin. *Arthritis Rheum.*, 65 (6) , 1624-1635, 2013.06, #7.48

1333002

+G.Jin, +Y.Hamaguchi, +T.Matsushita, M.Hasegawa, +D.Le Huu, +N.Ishiura, +KNaka, +A.Hirao, +K.Takehara, +M.Fujimoto: B-cell linker protein expression contributes to controlling allergic and autoimmune diseases by mediating IL-10 production in regulatory B cells. *J Allergy Clin Immunol*, 131 (6) , 1674-1682, 2013.06, #12.05

1333003

A.Tokuriki, T.Kiyohara, +M.Kumakiri: Electron-microscopy of cherry haemangioma in the early diagnosis of Fabry disease. *Acta Dermato-Venereologica.*, 93 (4) , 471-472, 2013.07, #3.487

1333004

M.Hasegawa, +K.Higashi, +C.Yokoyama, +F.Yamamoto, +T.Tachibana, +T.Matsushita, +Y.Hamaguchi, +K.Saito, +M.Fujimoto, +K.Takehara: Altered expression of dermokine in skin disorders. *J Eur Acad Derma Venereol*, 27 (7) , 867-875, 2013.07, #2.69

1333005

M.Hasegawa, +Y.Hatta, +T.Matsushita, +Y.Hamaguchi, +M.Fujimoto, +K.Takehara: Clinical and laboratory features dependent on age at onset in Japanese systemic sclerosis. *Mod Rheumatol*, 23 (5) , 913-919, 2013.09,

1333006

+Y.Hamaguchi, +T.Matsushita, M.Hasegawa, +I.Ueda-Hayakawa, +S.Sato, +K.Takehara, +M.Fujimoto: High incidence of pulmonary arterial hypertension in systemic sclerosis patients with anti-centriole autoantibodies. Mod Rheumatol, 2013.10, #1.72

1333007

M.Hasegawa, +Y.Asano, +H.Endo, +M.Fujimoto, +D.Goto, +H.Ihn, +K.Inoue, +O.Ishikawa, +Y.Kawaguchi, +M.Kuwana, +F.Ogawa, +H.Takahashi, +S.Tanaka, +S.Sato, +K.Takehara: Serum chemokine levels as prognostic markers in patients with early systemic sclerosis: a multicenter, prospective, observational study. Mod Rheumatol, 23 (6) , 1076-1084, 2013.11, #1.72

1333008

+F.Someya, +N.Mugii, M.Hasegawa, +T.Yahata, +T.Nakagawa: Predictors of exercise-induced oxygen desaturation in systemic sclerosis patients with interstitial lung disease. Respiratory care, 59 (1) , 75-80, 2014.01, #2.030

1333009

M.Hasegawa, +Y.Asano, +H.Endo, +M.Fujimoto, +D.Goto, +H. Ihn, +K.Inoue, +O.Ishikawa, +Y.Kawaguchi, +M.Kuwana, +F.Ogawa, +H.Takahashi, +S.Tanaka, +S.Sato, +K.Takehara: Serum adhesion molecule levels as prognostic markers in patients with early systemic sclerosis: a multicentre, prospective, observational study. PLoS One, 9 (2) , e88150., 2014.02, #3.73

1333010

+K.Oishi, +Y.Hamaguchi, +T.Matsushita, M.Hasegawa, +N.Okuyama, +J.Dernedde, +M.Weinhart, +R.Haag, +TF.Tedder, +K.Takehara, +H.Kohsaka, +M.Fujimoto: A crucial role of L-selectin in C protein-induced experimental polymyositis of mice. Arthritis Rheum, 2014.03, #7.48

(2) 和文：著書等 (proceedingsを除く)

a. 著書 (単著)

1333011

清原 隆宏: 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医研修講習会テキスト 軟部肉腫～線維組織系を中心に～, 日本皮膚科学会, 2013.08

b. 著書 (分担執筆)

1333012

長谷川 稔: 皮膚創傷に用いられる外用薬: 古江増隆(編): 皮膚科臨床アセット12新しい創傷治療のすべて 褥瘡・熱傷・皮膚潰瘍, 中山書店, 17-22, 2013.06

1333013

長谷川 稔: 皮膚創傷に対するドレッシング材の使い方: 古江増隆(編): 皮膚科臨床アセット12新しい創傷治療のすべて 褥瘡・熱傷・皮膚潰瘍, 中山書店, 23-28, 2013.06

1333014

長谷川 稔: 局所感染を制御する: 尹 浩信、谷岡未樹(編): 創傷と痛み, 金原出版, 84-95, 2013.07

1333015

長谷川 稔: 強皮症の治療はどこまで進歩したか?: 宮地良樹(編): WHAT'S NEW in 皮膚科学2014-2015, メディカルレビュー社, 116-117, 2014.02

1333016

長谷川 稔: レイノー現象をみたときの対処法の決め手—意味のあるレイノーか? 診断の解決法は?: 宮

地良樹(編): 苦手な外来皮膚疾患100の解決法～そのとき達人はどのように苦手皮膚疾患を克服したか? ～, メディカルレビュー社, 92-93, 2014.02

c. 編纂・編集・監修

1333017

*林 寛之, *木村 哲也, 安田 聖人, *北井 隆平: 縫合の基本テクニックー実践動画DVDと縫合トレーニングセットで学ぶ ～創処置、運針、糸結び、抜糸まで～, 1, メディカ出版, 2013.04

(3) 和文: 論文等

a. 原著論文 (審査有)

1333018

知野 剛直, 飯野 志郎, 徳力 篤, 高橋 秀典, +佐藤 英, 安田 聖人, 清原 隆宏, +熊切 正信, *堀江 直世, *大越 忠和, *今村 好章: 左耳前部の黄色結節. 第13回浜名湖皮膚病理研究会記録集, 2013.06 (症例報告)

1333019

清原 隆宏: CPC120. Visual Dermatology, 12 (8) , 884-887, 2013.07 (症例報告)

1333020

+三宅 美帆, +和薬 孝昌, +石井 貴之, 長谷川 稔, +藤本 学, +竹原 和彦: 著明な腹部膨満を呈し, 偽性腸閉塞, 腸管囊腫様気腫症を合併した全身性強皮症. 皮膚診, 35 (10) , 961-964, 2013.10

1333021

+岡本 芳伸, +濱口 儒人, 長谷川 稔, +竹原 和彦: ボセンタン内服中に復水貯留を認めた全身性強皮症. 皮膚診, 35 (10) , 973-976, 2013.10

1333022

*河北 亜希子, *谷澤 昭彦, *鈴木 孝二, *畑 郁江, 高橋 秀典, 熊切 正信, +安澤 数史, +望月 隆, *大嶋 勇成: 急性リンパ性白血病に合併した播種性Fusarium感染症の一例. 日本小児血液・がん学会雑誌, 50 (4) , 624-628, 2013.12 (症例報告)

1333023

山口 由佳, 清原 隆宏, 飯野 志郎, +吉田 正美: Fontana-Masson染色が診断に有用であった左足底母斑の1例. Skin Cancer, 28 (3) , 279-282, 2014.02

1333024

+吉村 紫, +八木 夏希, +水野 美幸, +平野 貴士, +松下 貴史, +濱口 儒人, 長谷川 稔, +藤本 学, +竹原 和彦, +平野 郁代: 抗EJ抗体陽性の皮膚筋炎の1例. 皮膚臨床, 56 (2) , 153-156, 2014.02

1333025

+牧野 智, 長谷川 稔, +齋藤 敦, +加治 賢三, +濱口 儒人, +藤本 学, +越後 岳士, +竹原 和彦: 抗Mi-2抗体陽性の皮膚筋炎の1例. 皮膚臨床, 56 (2) , 171-174, 2014.02

b. 総説

1333026

清原 隆宏: 皮膚悪性腫瘍 基礎と臨床の最新研究動向 分子生物学と発癌機序. 日本臨牀, 71 (4) , 657-658, 2013.08

1333027

清原 隆宏: 皮膚悪性腫瘍 基礎と臨床の最新研究動向 悪性黒色腫の組織学的分類. 日本臨牀, 71

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

1333028

M.Hasegawa: Cancer and dermatomyositis, "3rd International Conference on Cutaneous Lupus Erythematosus, 2013.05, Scotland

b. 一般講演 (口演)

1333029

+K.Kaji, +Noreen Fertig, +A.Thomas, +Medsger Jr, +T.Sathoh, +K.Hoshino, +Y.Hamaguchi, M.Hasegawa, +Mary Lucas, +Andrew Schnure, +F.Ogawa, +S.Sato, +K.Takehara, +M.Fujimoto, +M.Kuwana: Autoantibodies To RuvBL1 and RuvBL2: A Novel Systemic Sclerosis-Related Antibody Associated With Diffuse Cutaneous and Skeletal Muscle Involvement, American College of Rheumatology / Association of Rheumatology Health Professionals (ACR /ARHP)2013 Annual Meeting, 2013.10, San Diego CA USA

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. シンポジスト・パネリスト等

1333030

山口 由佳, 清原 隆宏, 徳力 篤, +金森 祐太, 安田 聖人, 長谷川 稔, *今村 好章: 左乳房の黄褐色局面, 第64回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 2013.11, 名古屋市, 抄録集, 162

1333031

長谷川 稔: 皮膚科医による膠原病診療 オーバービュー, 第43回皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会総会学術大会, 2013.11, 金沢市, 抄録集, 366

b. 一般講演 (口演)

1333032

+前川 武雄, +井上 雄二, 長谷川 稔, +レパヴー アンドレ: 創傷一般: moist wound healingを正しく理解する, 第112回日本皮膚科学会総会, 2013.06, 横浜市, 抄録, 830

1333033

清原 隆宏: 真皮の結節状細胞浸潤を示す疾患の病理診断, 第112回日本皮膚科学会総会, 2013.06, 横浜市, 抄録, 833

1333034

飯野 志郎, 山口 由佳, +佐藤 英, 安田 聖人, 清原 隆宏, *大越 忠和, +川見 健也: Gluteal fold flap で再建した肛門Paget病の1例, 第28回日本皮膚外科学会 総会・学術集会, 2013.07, 大津市

1333035

徳力 篤, 清原 隆宏, +佐藤 英, 安田 聖人, *大越 忠和, +八田 尚人, +野島 孝之, +熊切 正信: 左下腹部の皮下結節, 第29回日本皮膚病理組織学会, 2013.07, 東京都

1333036

高嶋 渉,山口 由佳,飯野 志郎,井戸 英樹,清原 隆宏: ダーモスコピー診断が困難であった右鼻翼部基底細胞癌の1例, 第40回皮膚かたち研究学会学術大会, 2013.07, 東京都港区

1333037

飯野 志郎,山口 由佳,+佐藤 英,安田 聖人,清原 隆宏,+伊藤 浩史: 先天性色素細胞母斑から生じた背部悪性黒色腫の1例, 第29回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 2013.08, 甲府市, 抄録集, 106

1333038

山口 由佳,清原 隆宏,飯野 志郎,+吉田 正美: 左足底の黒色斑, 第29回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 2013.08, 甲府市, 抄録集, 109

1333039

+荒川 重矢,+八代 浩,+長谷川 義典,清原 隆宏: Seborrheic keratosisから生じたと考えたfibroepithelioma of Pinkusの一例, 第29回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 2013.08, 甲府市, 抄録集, 143

1333040

知野 剛直,清原 隆宏,飯野 志郎,徳力 篤,+高橋 秀典,+佐藤 英,安田 聖人,*堀江 直世,*大越 忠和,*今村 好章,長谷川 稔: 脂腺母斑から生じた脂腺癌の1例, 第64回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 2013.11, 名古屋市, 抄録集, 172

1333041

徳力 篤,清原 隆宏,+桑原 慎治,+佐藤 英,*石田 泰一,*秋野 裕信,+早川 幸紀,長谷川 稔: 多発する皮膚線維腫を伴った腎細胞癌合併fasciitis-panniculitis syndromeの1例, 第64回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 2013.11, 名古屋市, 抄録集, 169

1333042

井戸 英樹,清原 隆宏,+澤井 孝宏,長谷川 稔: AGEP様の臨床像で発症したTENの1例, 第43回皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会総会学術大会, 2013.11, 金沢市, 抄録集, 480

1333043

高嶋 渉,徳力 篤,清原 隆宏,長谷川 稔,+石黒 和守: 抗核抗体陰性で抗リボゾームP抗体が陽性であった全身性エリテマトーデスの1例, 第37回皮膚脈管・膠原病研究会, 2014.01, 東京都文京区, 抄録集, 47

1333044

+牧野 智,+前田 進太郎,+松下 貴史,+濱口 儒人,長谷川 稔,+藤本 学,+竹原 和彦: 各種抹消循環改善薬を併用し治癒した全身性強皮症に伴う難治性足趾壊疽の1例, 第37回皮膚脈管・膠原病研究会, 2014.01, 東京都

c. 一般講演 (ポスター)

1333045

+斎藤 佑希,+濱口 儒人,長谷川 稔,+藤本 学,+竹原 和彦: 当科で経験した抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎のまとめ, 第112回日本皮膚科学会総会, 2013.06, 横浜市, 抄録, 965

1333046

山口 由佳,井戸 英樹,徳力 篤,清原 隆宏,+熊切 正信,+井村 朗子: 菌状息肉症腫瘍期の長期観察例, 第112回日本皮膚科学会総会, 2013.06, 横浜市, 抄録, 981

1333047

+澤井 孝宏,井戸 英樹,清原 隆宏,+熊切 正信: AGEP様の臨床像で発症したTENの1例, 第112回日

(3) 国内学会 (地域レベル)

a. 招待・特別講演等

1333048

長谷川 稔: 病変と自己抗体からみていく膠原病診療, 第60回『北陸臨床免疫・症例検討/研究会』, 2013.10, 金沢市

1333049

長谷川 稔: 創傷治癒の基本 昔の常識は今の非常識, 日本臨床皮膚科医会 東海北陸ブロック 学術講演会, 2013.10, 名古屋市

b. 一般講演 (口演)

1333050

+笠原 美優, +前田 進太郎, +松下 貴史, +濱口 儒人, 長谷川 稔, +藤本 学, +竹原 和彦: 左右対称性に広範な分布を呈したGeneralized morpheaの1例, 日本皮膚科学会北陸地方会第438回例会, 2013.06, 金沢市

1333051

知野 剛直, +澤井 孝宏, 清原 隆宏, *堀江 直世, *大越 忠和, *今村 好章, +小村 一浩: Infantile digital fibromatosisの1例, 日本皮膚科学会北陸地方会第438回例会, 2013.06, 金沢市

1333052

高嶋 渉, 山口 由佳, 飯野 志郎, 井戸 英樹, 清原 隆宏: ダーモスコピー診断が困難であった右鼻翼部基底細胞癌の1例, 日本皮膚科学会北陸地方会第438回例会, 2013.06

1333053

飯野 志郎, +佐藤 英, 安田 聖人, +高橋 秀典, 清原 隆宏, 長谷川 稔: ベッドサイドでの植皮により創の大半を閉鎖したFournier壊疽の1例, 日本皮膚科学会北陸地方会第439回例会福井県分科会, 2013.09, 福井市

1333054

安田 聖人, +佐藤 英, 飯野 志郎, 高嶋 渉, 清原 隆宏: 福井大学で経験した悪性黒色腫51例の検討, 日本皮膚科学会北陸地方会第439回例会福井県分科会, 2013.09, 福井市

1333055

山口 由佳, 清原 隆宏, 知野 剛直, 徳力 篤, 長谷川 稔, +西川 美都子: 黒色表皮腫?の1例~融合性網状乳頭腫症との異同について~, 日本皮膚科学会北陸地方会第439回例会福井県分科会, 2013.09, 福井市

1333056

+加畑 大輔, +登谷 晶美, +中川 雄仁, +福岡 美友紀, 丸田 直樹: 形質細胞性口唇炎の2例, 第116回福井県皮膚科医会例会, 2013.11, 福井市

1333057

知野 剛直, 清原 隆宏, 井戸 英樹, 徳力 篤, 長谷川 稔, *今村 好章: 顔面に生じたextranodal marginal zone lymphoma of mucosa-associated lymphoid tissueの1例, 第116回福井県皮膚科医会例会, 2013.11, 福井市

1333058

知野 剛直, 清原 隆宏, 飯野 志郎, 徳力 篤, 高嶋 渉, +高橋 秀典, 長谷川 稔: 診断に苦慮した壊疽性膿皮症の1例, 日本皮膚科学会北陸地方会第440回例会, 2013.12, 金沢市

1333059

飯野 志郎, 山口 由佳, 丸田 直樹, 高嶋 渉, 安田 聖人, 清原 隆宏, 長谷川 稔, +佐藤 英: 当科の皮膚悪性腫瘍に対するインテグラ®真皮欠損用グラフトと含皮下血管網遊離全層植皮の併用による治療経験, 日本皮膚科学会北陸地方会第440回例会, 2013.12, 金沢市

1333060

飯野 志郎, 丸田 直樹, 高嶋 渉, 清原 隆宏, 長谷川 稔, *峯岸 芳樹, *中井 國博: 左母趾肢端黒色腫の1例, 日本皮膚科学会北陸地方会第441回例会, 2014.02, 金沢市

1333061

知野 剛直, 清原 隆宏, 井戸 英樹, 徳力 篤, 長谷川 稔, *今村 好章, +中川 雄仁: 顔面に生じたextranodal marginal zone lymphoma of mucosa-associated lymphoid tissueの1例, 日本皮膚科学会北陸地方会第441回例会, 2014.02, 金沢市

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

1333062

清原 隆宏: 褥瘡と紛らわしい皮膚疾患の診断・見分け方・治療法, 第13回滋賀創傷ケアセミナー2013, 2013.07

1333063

長谷川 稔: 膠原病の皮膚症状の見方, 富山県若手皮膚科医の会, 2013.07, 富山市

1333064

長谷川 稔: 皮膚症状と自己抗体で膠原病は見逃さない, 第7回宮城皮膚疾患懇話会, 2013.11, 仙台市

1333065

長谷川 稔: 皮膚症状と自己抗体からみる膠原病, 平成25年度福井県小児科医会第2回例会, 2013.11, 福井市

1333066

長谷川 稔: 皮膚症状と自己抗体で膠原病は見逃さない, 第2回敦賀皮膚科病診連携会, 2013.12

1333067

長谷川 稔: 自己抗体と皮膚症状から膠原病を見逃さない, 福井市医師会 自翁クラブ 講演会, 2013.12, 福井市

1333068

長谷川 稔: 皮膚症状と自己抗体で膠原病は見逃さない, 第7回遠州皮膚科医会, 2014.01

1333069

長谷川 稔: 皮膚症状と自己抗体で膠原病は見逃さない, 第14回岐阜皮膚アレルギー・膠原病研究会, 2014.02, 岐阜市

1333070

長谷川 稔: 皮膚科医が膠原病診療から学んだもの, Total Care Management Forum 91, 2014.02, 金沢市

1333071

長谷川 稔: 皮膚症状と自己抗体で膠原病は見逃さない, The 9th Dermatology upvto date in Fukui, 2014.03, 福井市

1333072

長谷川 稔: 膠原病にみられる血管病変, NS PHセミナー in 福井, 2014.03, 福井市

1333073

長谷川 稔: 皮膚科医による膠原病診療の実践, 第5回東海・北陸 膠原病 循環障害研究会, 2014.03, 名古屋市

1333074

長谷川 稔: 全身性強皮症の症状と治療, 第2回膠原病のリハビリテーション勉強会, 2014.03, 金沢市

1333075

長谷川 稔: 皮膚症状と自己抗体から膠原病は見逃さない, 第11回福井RAフォーラム, 2014.03, 福井市

1333076

清原 隆宏: 'かたち'から考えるメラノサイト系腫瘍, 第5回水仙の会, 2014.03, 福井市

1333077

長谷川 稔: 乾癬 単に皮膚だけの疾患にあらず, 坂井地区の乾癬治療勉強会, 2014.03, 福井県あわら市

b. 一般講演 (口演)

1333078

*前田 浩幸, 安田 聖人, 佐藤 英, *中澤 雅子, *藤本 大裕, *澤井 利次, *森川 充洋, *小練 研司, *村上 真, *廣野 靖夫, *五井 孝憲, *飯田 敦, *片山 寛次, *今村 好章, *山口 明夫: 一期的に tissue expander を挿入した乳癌2症例, 第59回北陸乳癌懇話会, 2013.05, 金沢市, 抄録集, 4

1333079

*熊野 麻美, *米谷 博, *鈴木 孝二, *吉川 利英, *谷澤 昭彦, *大嶋 勇成, 清原 隆宏, 長谷川 稔, *中嶋 秀明, *今村 好章: 出生時に右上腕部腫瘤と多発する皮膚病変を呈した一例, 第38回北陸小児癌症例検討会, 2013.09, 金沢市

1333080

長谷川 稔: State of the Art, 福井CTD-PHセミナー, 2013.09

1333081

徳力 篤: 関節症性乾癬に対するウステキヌマブ使用例, Dermatologic clinical conference in 福井, 2013.10, 福井市

1333082

+松下 貴史, +Le Huu Doanh, +濱口 儒人, 長谷川 稔, +藤本 学, +竹原 和彦: マウス皮膚硬化型慢性 GVHDモデルにおける制御制B細胞の役割についての検討, 厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班2013年度班会議・第17回強皮症研究会議, 2014.01, 東京都豊島区

1333083

+加治 賢三, +Noreen Fertig, +Thomas A, +Medsger Jr, +佐藤 隆司, +星野 香菜, +濱口 儒人, 長谷川 稔, +Mary Lucas, +Andrew Schnure, +小川 文秀, +佐藤 伸一, +竹原 和彦, +藤本 学, +桑名 正隆: 全身性強皮症(SSc)の新規自己抗体: 抗RuvBL1/2抗体の臨床的意義, 厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班2013年度班会議・第17回強皮症研究会議, 2014.01, 東京都豊島区

1333084

+土屋 尚之,+川崎 綾,長谷川 稔,+藤本 学,+古川 宏,+當間 重人,+住田 孝之,+佐藤 伸一,+竹原 和彦: IRF2多型とびまん皮膚硬化型全身性強皮症との関連,厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班2013年度班会議・第17回強皮症研究会議,2014.01,東京都豊島区

1333085

長谷川 稔: 早期重症例の解析結果の報告,厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班2013年度班会議・第17回強皮症研究会議,2014.01,東京都豊島区

1333086

丸田 直樹,清原 隆宏,知野 剛直,高嶋 渉,徳力 篤,長谷川 稔,*米谷 博,*鈴木 孝二,*大越 忠和,*今村 好章: 出生時に存在する右上腕の紅色腫瘤,第14回浜名湖皮膚病理研究会,2014.02,浜松市

1333087

井戸 英樹,清原 隆宏,長谷川 稔,*大越 忠和,+海崎泰治: 右腎部の皮下結節の1例,第14回浜名湖皮膚病理研究会,2014.02,浜松市

1333088

井戸 英樹,清原 隆宏,長谷川 稔,*大越 忠和,+海崎 泰治: 内臓腺癌皮膚転移として紹介されたが、schwannomaと最終診断した症例,第117回福井県皮膚科医会例会,2014.03,福井市

1333089

丸田 直樹,清原 隆宏,知野 剛直,高嶋 渉,徳力 篤,長谷川 稔,*米谷 博,*鈴木 孝二,*大越 忠和,*今村 好章: 乳幼児筋線維腫症の1例,第117回福井県皮膚科医会例会,2014.03,福井市

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C) (一般)	サイトカインを標的とする強皮症の治療戦略	長谷川 稔		2013	1,560千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	全身性強皮症患者および線維化モデルマウスにおける制御性B細胞の解析	+竹原 和彦	長谷川 稔	2013	37千円
文部科学省科学研究費補助金	研究活動スタート支援	胎児末梢血内間葉系幹細胞を利用した新規胎児皮膚治療の臨床応用に向けた基礎研究	知野 剛直		2013	1,430千円

(B) 奨学寄附金

--	--

受入件数	13 件
受入金額	7,200,000 円

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(地方レベル)	主催者	日本皮膚科学会北陸地方会第439回例会福井県分科会	2013.09.12	福井市

(B) 学会の実績

学会の名称	役職名	氏名
日本研究皮膚科学会	評議員	長谷川 稔
日本臨床免疫学会	評議員	長谷川 稔
日本乾癬学会	評議員	長谷川 稔
日本褥瘡学会	評議員	高橋 秀典
日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会	コアスタッフ	高橋 秀典

(C) 座長

国内学会(全国レベル)	学会名	氏名
シンポジウム等	第77回日本皮膚科学会東部支部学術大会	+鈴木 民夫, 長谷川 稔

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長(主査)・委員の別	氏名
The Journal of Dermatology	委員	長谷川 稔

(E) その他

<報道>
・清原隆宏: ふくいのドクター相談室「帯状疱疹痛みが残る」, 福井, 2013.06.13
・長谷川 稔: おかえりホームドクター「かかとや膝のゴワゴワ、角化症について」, 福井テレビ, 2013.08.06
・丸田直樹: “ふくいのドクター相談室”帯状疱疹痛みを和らげたい, 福井, 2013.09.05
・長谷川 稔: おかえりホームドクター「強皮症(原因、症状)とは?」, 福井テレビ, 2014.02.06
・長谷川稔: “元気で医こう”乾癬の新しい治療, 県民福井, 2014.03.03

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関・委員会の名称等	役職	氏名	期間
その他	日本褥瘡学会在宅褥瘡ネットワーク福井県委員会	県代表委員	高橋 秀典	2008～
その他	日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会	役員	高橋 秀典	2010.10～

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
公開講座	ひふの日 県民公開講座, アトピー性皮膚炎 これだけは知っておきたい治療方法と生活上の注意点	福井県皮膚科医会, 専門職業人・一般	長谷川 稔
その他	第19回福井大学出前塾 in 日華化学株式会社, 皮膚疾患の診断と治療	専門職業人	長谷川 稔

(B) その他業績

- ・熊切 正信: 福井大学医学部同窓会会報11号, 退官教授ご挨拶「福井では素敵な単身赴任生活を送ることができました」, 2013.07
- ・長谷川 稔: 院内だより, 守備範囲の広い皮膚科学教室, 2013.07
- ・長谷川 稔: JDA LETTER No17, 新教授紹介, 2013.09